

衆議院経済産業委員会ニュース

平成 30. 4. 18 第 196 回国会第 9 号

4 月 18 日（水）、第 9 回の委員会が開かれました。

1 経済産業の基本施策に関する件並びに私的独占の禁止及び公正取引に関する件

- ・世耕経済産業大臣、越智内閣府副大臣、西銘経済産業副大臣、堀井巖外務大臣政務官、更田原子力規制委員会委員長及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

山崎誠君（立憲）

- ・原子力緊急事態宣言が解除されていない中で、住民を帰還させるのはかえって新たな原子力神話につながる恐れがあると考えるが世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。
- ・東京電力福島第一原子力発電所事故の教訓を踏まえれば、一律に同心円に設定する P A Z（予防的防護措置を準備する区域）、U P Z（緊急防護措置を準備する区域）を見直す必要があるのではないかと、更田原子力規制委員会委員長の見解を伺いたい。

富田茂之君（公明）

- ・JOGMECと民間による海底熱水鉱床の採鉱・揚鉱パイロット試験成功に対する世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。
- ・我が国の排他的経済水域（E E Z）内での海底熱水鉱床等の中国による無断海底調査に対する我が国の対応について伺いたい。

佐々木紀君（自民）

- ・報道によると企業の平均賃上げ率が 2.4%と 20 年ぶりの高水準になったとしているが、政府もこの動きを積極的に後押しするべきと考えるが、政府の決意と方策を伺いたい。
- ・官公需における最低賃金の取り扱いについて、毎年秋頃行われる最低賃金の改定内容を実際の官公需契約に反映させる必要があるのではないかと、政府の見解を伺いたい。

穂坂泰君（自民）

- ・中小企業の事業承継について、様々な課題の解決に地域の商工会・商工会議所がどのような役割を果たすべきか、政府の見解を伺いたい。
- ・小規模事業者について、商工会及び商工会議所による伴走型支援の取組が行われているが、その実績について、政府の見解を伺いたい。

斉木武志君（希望）

- ・就任半年を踏まえ、どのようなリスクに焦点を当てて規制行政を行っていくか、更田原子力規制委員長に伺いたい。
- ・新たな検査制度に関し、フリーアクセス制度の導入などどのような点が改善され、施設の安全性向上に繋がるとの、更田原子力規制委員長の見解を伺いたい。

落合貴之君（立憲）

- ・原子力発電環境整備機構（NUMO）による住民との意見交換会を外部委託してきた高レベル放射性廃棄物の最終処分の実現への取り組み姿勢について、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。
- ・ネット企業による取引先企業への協力金要請事案を踏まえ、下請取引条件の改善に関する施策及びネット関連業界の新たな問題について、経済産業省の取組について伺いたい。

中谷一馬君（立憲）

- ・我が国は第 4 次産業革命の波に乗り遅れるのではないかと指摘に対する世耕経済産業大臣の現状認識を伺いたい。
- ・「世界経済フォーラム第 4 次産業革命日本センター」の目的及び検討分野等について伺いたい。

田嶋要君（希望）

- ・我が国のキャッシュレス決済への取組が遅れている現状を踏まえ、諸外国の動向をキャッチアップして競争力を強化する政策を策定することについて、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。
- ・起業家教育として初等中等教育において起業家が出張授業を行うことが効果的と考えるが、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。

山岡達丸君（希望）

- ・電力小売全面自由化2年目を迎え、大手電力会社の卸電力取引市場への供出価格の実態について、政府の見解を伺いたい。
- ・大手電力会社と新電力事業者との非対称規制はいつまで続くのか、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。

菊田真紀子君（無会）

- ・外務省の気候変動に関する有識者会合が取りまとめた「エネルギーに関する提言」に対する世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。
- ・「未来志向型の取引慣行に向けて(世耕プラン)」に基づき各業界団体において策定された自主行動計画のフォローアップ調査の概要及び結果、並びに自主行動計画の取組を二次下請以下の企業にも行き渡らせる必要性について伺いたい。

谷畑孝君（維新）

- ・中小企業自身がどう経営革新していくかといった喫緊の課題に対する、今後の中小企業政策の方向性及び中小企業庁の果たす役割について、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。
- ・IT化が生産性向上に寄与するためにはIT投資の促進だけでなく、IT人材の育成も一体となって行わなければ効果が損なわれてしまうが、政府としてIT分野に長けた専門人材の育成にどのように取り組んでいくのか伺いたい。

笠井亮君（共産）

- ・世耕経済産業大臣は、去る3月30日の当委員会で「『高速炉開発の方針』の骨子（案）」及び「高速炉開発の方針（案）」に係る決裁文書の有無について調査すると答弁されたが、調査結果について伺いたい。
- ・九州電力玄海原子力発電所3号機の蒸気漏れトラブルは7年3か月ぶりの再稼働により発生したが、原子力規制委員会の審査において、このように長期間停止していた原子力発電所が再稼働されることは想定されているのか、更田原子力規制委員長に伺いたい。

2 不正競争防止法等の一部を改正する法律案（内閣提出第30号）

- ・世耕経済産業大臣から提案理由の説明を聴取しました。